

事例候補の収集方法について

- 事例候補の収集は、以下の2つのチャンネルを通じて行う。
 - I WGの各構成員が、それぞれの知見・ネットワークを活用して収集
 - II 総務省及び自治体国際協会から地方自治体・地域国際化協会に広く事例候補を募集

- 上記Iについては、WGの各構成員が事例候補を収集し、構成員から直接、あるいは総務省・自治体国際協会を通じて、当該事例の担当者へ取組の概要の記載を依頼（記載フォーマットはIIと共通のものを使用）

- 上記IIについては、次のとおり事例候補を募集（自薦・他薦）。

募集方法

- ① 総務省から、地方自治体に対して募集（集住都市会議・多文化共生推進協議会にも依頼）
- ② 自治体国際化協会から、地域国際化協会及びクレア多文化共生アドバイザーに対して募集

募集・〆切の時期

- 4月頭に募集開始（依頼文を発出） ⇒ 5月初旬〆切（他薦）
6月初旬〆切（自薦）

記入項目

- 実施団体名、連携団体名、取組の名称、分野、取組の概要、取組の特徴、関連URL
- ※ 照会に用いるフォーマット案は別紙のとおり
 - ※ 場合によっては詳細について追加で照会する可能性がある旨を付記
 - ※ 他薦の場合は、分かる範囲で記入することとし、その後、総務省・自治体国際化協会から詳細を照会

募集する事例

- 資料4で示した「モデル性」「先見性」「積極性」「独創性」のいずれか（あるいは複数）を満たすと思われる取組（自薦・他薦）
 - 上記4指標への該当の判断が難しい場合も考えられるため、客観的に判断可能な指標も併せて盛り込む
- <例>・新聞や雑誌などに取り上げられた事例（自薦・他薦）
・多文化共生の事業を実施する際に参考にした他団体の事例（他薦）

(自薦の場合)

<貴団体について>

団体名		
担当者	氏名	
	電話	
	メール	

<取組について>

取組の名称	※ 決まった名称がない場合は、適宜記入か空欄でも可
分野	※ 「地域における多文化共生推進プラン」掲載の9項目から選択(該当する項目がない場合は自由記載)
連携団体名	※ 取組の共同実施者に限らず、広く取組に関わりのある団体・企業の名称を記載
取組の概要	
<p>※ 以下のような項目を含め、取組の具体的な内容を記入願います</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 取組の契機となった状況や背景 2 連携団体がある場合は、その役割分担 3 取組のために予算を組んでいる場合は、その予算規模 4 取組の今後の方向性 	
取組の特徴	
<p>※ 他の取組と比べて特徴があると思われる点について記載してください。特に、当該取組が「モデル性」「先見性」「積極性」「独創性」を備えていると考えられる場合は、どのような点で該当するのか記載してください</p> <p>※ 取組による成果・効果について、現時点での評価を記載してください</p> <p>※ 取組がマスコミに取り上げられた、過去に表彰を受けた等の事情がある場合は、その旨も記載してください</p>	
関連URL	

(他薦の場合)

<貴団体について>

団体名		
担当者	氏名	
	電話	
	メール	

<推薦する取組について>

取組を行う団体名	
取組の名称	※ 名称が分からない場合は、空欄でも可
分野	※ 「地域における多文化共生推進プラン」掲載の9項目から選択(該当する項目がない場合は自由記載)
連携団体名	※ 取組の共同実施者に限らず、広く取組に関わりのある団体・企業の名称を、分かる範囲で記載
取組の概要	
※ 取組の具体的な内容を、分かる範囲で記載願います	
取組の特徴	
※ 当該取組が特徴的であるとする理由(当該取組を推薦いただいた理由、当該取組を貴団体において参考とされた理由)について、記載願います	
関連URL	